

弓中だより (地域版)



田川市立弓削田中学校
令和元年12月25日(水)
学校だより No. 9

文責 松内 隆泰

校訓 自治・親愛・勤労

目標をもって充実した生活を

さて、本年も様々な出来事があったと思いますが、皆さんにとってどんな一年だったでしょうか。良いことも悪いこともあったでしょうが、そんな今年あったことを大晦日までに振り返り、年の明けた正月に、また新たな思いで再スタートしようと考えている人も多いことでしょう。今回は、そんな一年の始まりである正月についてお話ししようと思います。

日本の正月は、歳神様(としがみさま)【豊作や家内安全などをもたらしてくれる神様】を家に迎える行事です。『私たちの祖先は“全てのモノには命がありなんらかの意味がある”という「アニミズム」を信仰しており、作物の生命〔いなだま〕と人間の生命〔たま〕は1つのものであると考えていました。そのため、人間が死ぬとその魂はこの世とは別の世界に行き、ある一定の期間が過ぎると個人の区別が無くなり「祖霊」という大きな集団、いわゆる「ご先祖様」になると信じられていました。この祖霊が春になると「田の神」に、秋が終わると山へ帰って「山の神」に、そして正月には「歳神」になって子孫の繁栄を見守ってくれている(「日本文化いろは辞典」より)のだそうです。神社でお参りをする風習は各地で昔からありましたが、形式として今のような形(門松、しめ飾り、鏡餅を飾る)になったのは江戸時代からのようです。ちなみに、お参りをする神社は、その年の恵方【来年は西南西やや西】にある神社がいいといわれています。

では、初詣に行く目的ですが、『一年の計は元旦にあり』といわれるように、今年一年をどのように過ごすか目標をたて、それを神様に報告するのが一般的です。願掛けは、『神様に願いを叶えてもらえる』という他力本願ではなく、『私はこのように頑張るので応援してください(見守ってください)』という自力本願です。つまり、年の初めに神様に誓う決意表明なのです。

3年生は受験もひかえ、今が大切な時期です。神頼みもするとしても、それだけでは目標は達成できません。やはり本人の努力があつてのことです。受験日が近づくにつれて不安な気持ちになることもあるでしょうが、『人事を尽くして天命を待つ』という言葉もあるように、最後に頼りになるのは自分の力です。最後の最後まで自分の力を高める努力を惜しまないで下さい。

また、力を出し切るために、心を落ち着かせる自分なりの方法も必要かと思います。一番良いのは、「これだけやったのだから」「やるべきことは全てやった」というような、自分に対する自信です。余計なことに惑わされず、自分なりのベストを尽くしましょう。

何もしなくても時は流れていきますが、この一瞬一瞬は二度と戻ることはありません。今年の振り返りをしっかり行い、皆さんにとって来年が新たな目標の下での充実した一年になるよう祈ります。



がらも、この代の生徒会だからこそできる新たな取り組み』をお願いしました。周りから期待されたことをきちんとこなすことも必要ですが、生徒の皆さんが自分たちのことを、自分で考え決定し実行することが、より大切であり大きな成果につながります。

弓削田中学校で過ごす全ての人が安心して楽しく学べる場所になるには、生徒会役員の皆さんのリードのもとに、生徒全員一人一人の意識と取組が必要です。これからの弓削田中学校が今よりももっと良い学校になるよう、皆さんの活躍に期待します。

修学旅行に行ってきました

12月1日(日)から3日(火)の二泊三日の旅程で、2年生が関西に修学旅行に行ってきました。初日は京都でグループ別研修、2日目は大阪のユニバーサルスタジオジャパン(USJ)、3日目は奈良の東大寺、法隆寺を見学しました。雨の予報が出ていましたが、幸いにも3日間とも雨具を使わずに活動できました。京都、奈良にはまだ紅葉も残っており、古都の風情や文化に触れ、USJでは、テーマパークの雰囲気を楽しめることができました。

旅行を通して生徒は節度を守り、教師が心配するような状況もほとんどなく、安心・安全な旅でした。旅の途中、多少のトラブルはありましたが、みんなで協力してうまく対応していました。あと数ヶ月後には最上級生になる姿を想像し、頼もしくさえ感じました。

この修学旅行は生徒にとって、多くの学びがあったことと思います。そして何よりも、友と共に過ごした二泊三日の日々は、大人になっても記憶と心に残る、中学校時代のよき思い出となったのではないのでしょうか。



各種スピーチコンテストが行われました

11月1日(金)に「福岡県中学生英語スピーチコンテスト田川市大会」が行われました。本校からは、「課題の部」に2年生徒3名、「自由の部」に3年生徒1名の、計4名が出場しました。

市の大会では、3年生徒(自由文:「Challenge for my future dream」)と2年生徒1名(課題文:「Tagawa and its charms」)が見事に入賞し、11月9日(土)に行われた「筑豊大会」に出場しました。2人は田川市の代表として堂々とスピーチし、結果は、「自由の部」でスピーチを行った3年生徒が最優秀賞(筑豊地区1位)をいただきました。11月30日(土)の「県交流会」でも素晴らしいスピーチを行い、個人としてだけでなく、弓削田中学校の生徒として、田川市及び筑豊地区の中学生として、多くの方から高い評価をいただきました。

また、11月16日(土)に「田川市少年の主張大会」が行われました。本校からは、2年生徒が出場しました。『言われて、では意味がない』という演題で、自分の体験をもとに部活動を通して培った思いを力強く主張し、優秀賞をいただきました。

これからのグローバル化する社会において、英会話能力やスピーチ能力は大きな力となります。弓削田中学校の生徒が、世界にも通じる人材になることを目指し、今後も、様々な能力を身につける努力と挑戦をしていくことに期待します。



新生徒会が発足しました

11月14日(木)に、生徒会役員の立会演説会と投票が行われ、新たな生徒会役員が決まりました。25日(月)には交代式が行われ、今までの生徒会役員から新しい生徒会役員に仕事が引き継がれました。思えば、私が4月に赴任してきたときに、弓削田中学校の生徒は素晴らしいと感じることができたのも、旧生徒会役員の皆さんがその責任をしっかりと果たし、弓削田中学校をリードしてくれたおかげだと感謝しています。お疲れ様でした。

交代式後に新会長と副会長に、『弓削田中学校生徒会の良き伝統は引き継ぎな



1月の予定

1月	8日(水)	3学期始業式
	9日(木)	3学期給食開始 3年実力テスト
	14日(火)	1・2年生標準学力検査
	15日(水)	私立高等学校、各種学校 推薦入学試験開始【~21日(火)】
	24日(金)	県立高等学校 特色化選抜試験【~27日(月)】
	28日(火)	私立高等学校 一般入学試験開始【~30日(木)】